

新しい本のしょうかい

「こどもにすすめたい本2024」(山梨県立図書館、山梨県公共図書館協会)より

作品	作/絵/訳	発行年	出版社
あける	はらぺこめがね/著	2023	佼成出版社
うかぶかな?しずむかな?	川村康文/文 遠藤宏/写真	2023	岩崎書店
こしたんたん	りとうようい/作	2023	絵本館
ごちそうさま	accototo/さく	2023	大日本図書
なにができる?	キボリノコンノ/さく	2023	PHP研究所
はんぶんこ	杜今日子/さく	2023	福音館書店
ぼくはイーサヨまかせていーさよ	こいでなつこ/著	2023	山梨放送
ゆびのすうじへーんしん	齋藤陽道/作 あわい/絵	2023	アリス館
おじいちゃんのくしゃみ	阿部結/作	2023	福音館書店
もりのおへやをしょうかいします	茂市久美子/作 しもかわらゆみ/絵	2023	講談社

1. 家族で話し合って「うちどくの日」を決めよう。
2. 我が家の家読スタイルを話し合って決めよう。
3. 家族で話し合って読む本を決めよう。
4. ノーテレビ・ノーゲームで家読をしよう。
5. 年齢に合ったスキンシップをとりながら家読をしよう。
6. 我が家の家読の記録を残そう。
7. 家族の読書体験を語ろう。
8. 家庭文庫を作ろう。
9. 図書館に行こうデーをつくろう。
10. 家読の輪を広げよう。

うちどく.Comより



令和6年度版
乳幼児向け

山梨県教育委員会
しなやかな心の育成プロジェクト



家族みんなでお家で読書

毎月第1日曜日(家庭の日)と第3日曜日(青少年をはぐくむ日)を

家読デーとして、**家族そろって読書をしましょう。**

読書きっかけに、家族のコミュニケーションを豊かに!!

◆令和6年10月

◆発行 山梨県教育委員会生涯学習課

〒400-8504 甲府市丸の内1丁目6番1号 TEL 055-223-1772

<https://www.pref.yamanashi.jp/shougai-gks/>

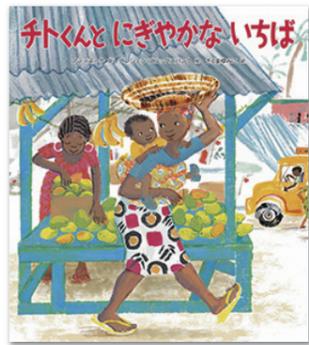
山梨県教育委員会「しなやかな心の育成プロジェクト」生涯学習課の取組はこちらから⇒





リストの見方

- ✓ 1 作品名
- ✓ 2 作者名
- ✓ 3 出版社名、発行年
- ✓ 4 家読をするときのヒント



- 1 チトくんとにぎやかないちば
- 2 アティヌーケ/文
アンジェラ・ブルックスバンク/絵
さくまゆみこ/訳
- 3 徳間書店 2018年
- 4 市場にやってきましたチトくんとお母さん。チトくんは、アデさんからバナナを6本もらい、1本モグモグすると・・・。



きんぎょが にげた
五味太郎/作
福音館書店 1982年
あれあれ、金魚鉢からきんぎょがにげた!どこへ行ったかな?さがす楽しみ、見つける楽しみをいっしょに。

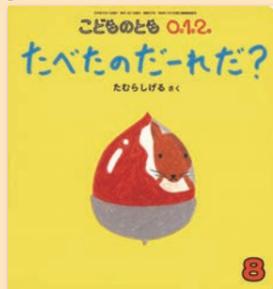


もこもこもこ
たにかわしゅんたろう/さく
もとながさだまさ/え
文研出版 1977年
ことばの楽しみと色と形の楽しみ。お子さまといっしょに不思議な世界をじっくり味わいましょう。



わらべうたでひろがるあかちゃん絵本(全3巻)

「ねーずみねーずみどーこいきゃ?」「へっこぶつとたれた」「おせんべやけたかな」
こがようこ/構成・文
降矢なな/絵
童心社 2018年
赤ちゃんをひざに乗せて、ふれあいながら、わらべうたを楽しんでください。□ずさむだけで赤ちゃんもニコニコ顔になってきますよ。



たべたのだーれだ?
たむらしげる/さく
福音館書店 2021年
食べ物に開いた穴の中にだれかいますね。「たべたのだーれだ?」と、あてっこしながらページをめくるととても楽しいです。



ごめんなさい! だいじょうぶ!

ルイス・スロポドキン/さく
こみやゆう/やく
出版ワークス 2020年
「ごめんなさい」が言えない、ウィリー。おまわりさんに会い、あることを教えてもらいました。ウィリーはどんなことを教わったのでしょうか。



きょうはなんのひ?
瀬田貞二/作
林明子/絵
福音館書店 1979年
まみこが書いた手紙を次々にさがすおかあさん。10通の手紙を並べてみると・・・。家族に手紙を書きたくなる一冊。



ピーターのいす
エズラ・ジャック・キーツ/さく
きじまはじめ/やく
偕成社 1969年
ピーターの両親は生まれたばかりの妹に夢中。そこでピーターは家出。新しい家族を迎えた子どもの成長を描きます。



はじめてのおつかい
筒井頼子/さく
林明子/え
福音館書店 1977年
はじめておつかいをたのまれたみいちゃん。ハラハラドキドキ!牛乳をちゃんと買ってこられるかな?



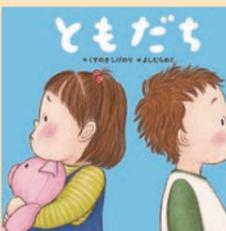
くんちゃんのだいいょうこ
ドロシー・マリノ/文・絵
石井桃子/訳
岩波書店 1977年
くんちゃんの子どものらしい日常を二色刷りのやわらかい絵で描きます。くんちゃんを見守る両親がすてきです。



ぼくは犬や
ベク・ヒナ/作
長谷川義史/訳
ブロンズ新社 2020年
関西弁でしゃべる犬の「グスリ」。「グスリ」と人間家族の生活はおもしろいことばかり。犬になった気分で読んでみましょう。



あかいてぶくろ
林木林/文
岡田千晶/絵
小峰書店 2021年
ちびちゃんがお母さんに編んでもらった赤い手ぶくろ。右手だけなくしてしまいます。きつねが見つつけて枝にかけて・・・。



ともだち
くすのきしげのり/作
よしむらめぐ/絵
小学館 2022年
お隣に引っ越してきた男の子にあいさつをしても、両手の人差し指を曲げるばかり。友だちになれるのでしょうか。



どろんこハリー
ジーン・ジオン/ぶん
マーガレット・ブロイ・グレアム/え
わたなべしげお/やく
福音館書店 1964年
お風呂が大嫌いなハリーが家を逃げ出して・・・。ハリーの生き生きした表情が文句なしに楽しい絵本です。



もじもじこぶくん
小野寺悦子/ぶん
きくちちき/え
福音館書店 2019年
とてもはずかしがりやのこぶくんが、アイスクリームを買いに行きます。ほしいアイスを買うことができるのでしょうか。



おまたせクッキー
パット・ハッチンス/さく
乾侑美子/やく
偕成社 1987年
おやつクッキーを食べようとすると、友だちがどんどん来てクッキーが足りない!そこへおばあちゃんが・・・。



保護者の方へ



乳幼児期は読み聞かせの体験から始まります。言葉を学ぶだけでなく、保護者の声や抱かれた肌のぬくもりを通して愛情を感じ取り、情緒の安定を得るとともに、その楽しさを読み手と共有することで、非言語のコミュニケーション能力を身に付けていく効果があります。そして、成長するにつれ、物語の中の主人公と自分を重ねて楽しむ読書から、主人公と自分を分け、物語を客観的に見つめる読書になっていきます。やがて、読書体験と自分の実体験とを照らし合わせ、比べたり、重ねたりすることで、自分の知識や経験が社会の中でどのような意味をもつのか等を理解することになるでしょう。

山梨県子ども読書活動推進実施計画(第4次)より抜粋